



ブルゴーニュに隠された最後の村「モレ・サン・ドウニ」

本物のエレガンスを追い求める愛すべき生産者

Domaine Stephane Magnien/

ドメーヌ・ステファン・マニャン

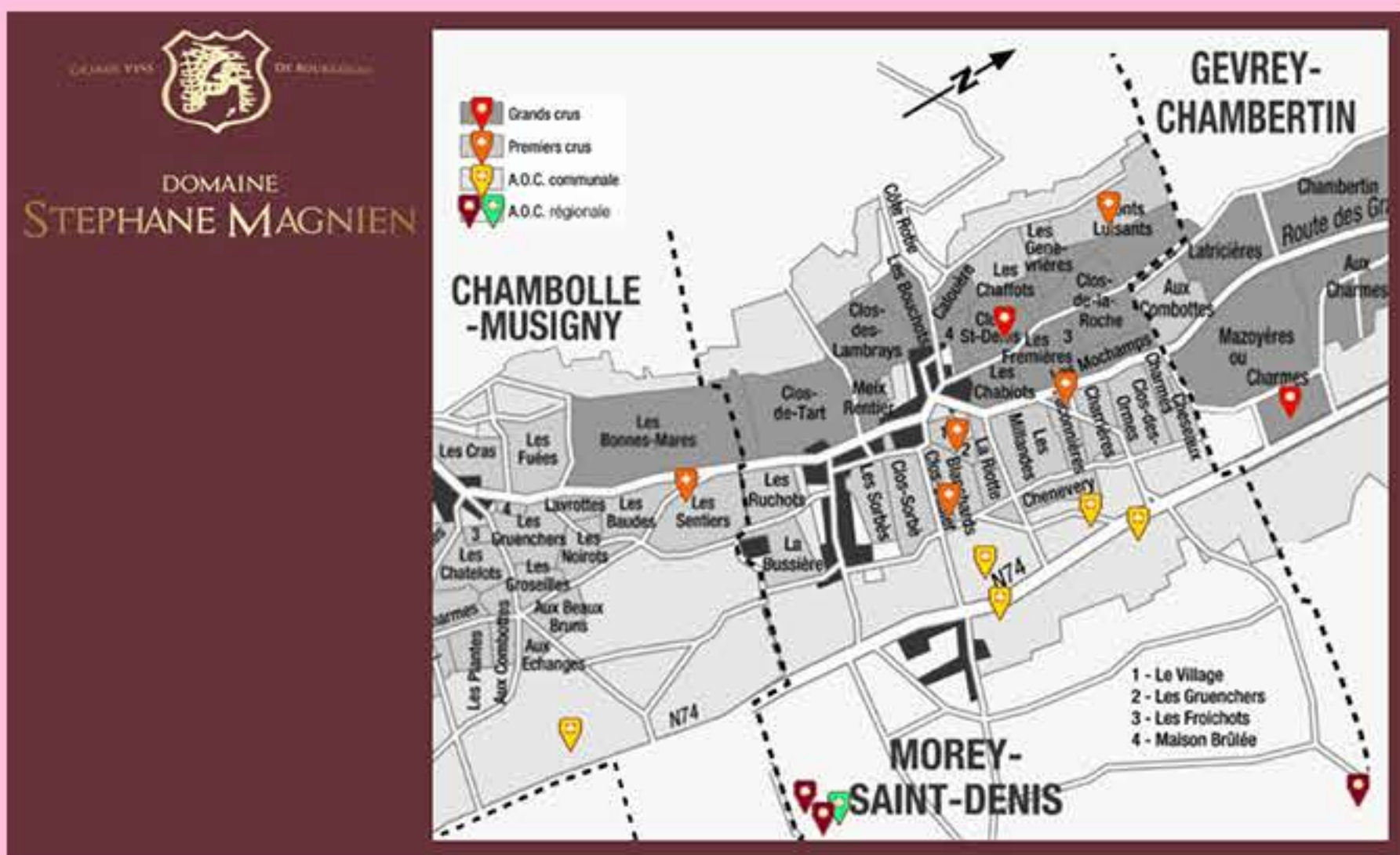
生産地：Bourgogne/ブルゴーニュ (フランス)

Morey-Saint-Denis/モレ・サン・ドウニ

ブルゴーニュ、コート・ドゥ・ヌイ地区にはヴォーヌ・ロマネ、ロマネ・コンティ、ミュジニー、リッシュブール、その名を聞くだけでワクワクするような銘醸地が立ち並びますが、そんな中、未だスポットライトを浴びていない村があります。

その村の名はモレ・サン・ドウニ村。ジュヴレ・シャンベルタン村とシャンボール・ミュジニー村の間という絶好の場所に位置し、他の村に比べても**圧倒的な特級畑・一級畑の比率**で本来なら最高の銘醸地として名声を欲しいがままにしたいところですが、上記2村のあまりにも煌びやかな名声に隠れ、不遇な評価を受け続けてきました。しかし、世代交代や技術革新を繰り返し現在では、モレ・サン・ドウニ村のワインは**圧倒的な変化**を遂げています。

昨今の歴史的な不作を受け、ブルゴーニュが高騰し続けてしまっている危機的状況の今、コート・ドゥ・ヌイ地区において**お手頃価格で美味しい**と呼べる、村名ブルゴーニュワインを見つける事ができるのは、この村が最後ではないでしょうか。



ドメーヌ・ステファン・マニャンは1897年にヴィクトル・マニャンによって設立され、フェリックス・マニャン、ジャン・ポール・マニャン、そして4世代目の現当主ステファン・マニャンに引き継がれています。彼はボーンでBTSの学位を取得後、欧州各地で経験を積み2004年に実家に戻り2008年にドメーヌを引き継いだ後、大きくワインの品質を上げています。

モレ・サン・ドウニ村の中でも特に良い場所に畑を所有し、特に約0.3haを所有する特級畑の「クロ・サン・ドウニ」においては**クロ・サン・ドウニの特級区画の中心に位置する絶好のロケーション**。ドメーヌ・ポンソとドメーヌ・ピエール・アミオの所有畑の間に挟まれています。類まれな気品やナチュラルで偉大な可能性を秘めたその造りは、**毎年必ず買い続け、その熟成を楽しみたいという魅力に溢れ**、ビジネスを超えた私達の楽しみとなっています。

畑の総所有面積は4.5haと非常に小さく、**彼一人が目届くサイズにとどめ、彼の哲学通りのワイン造りを行っています**。80%の仕事は畑であり、彼自身が畑に出て行きます。最初の世代以来、一切除草剤などは使用していません。これはどの有名ドメーヌにも見られないことで、畑はとても健全。現在はリュット・レゾネを厳格に行っています。収穫も全て手摘みで100%除梗。天然酵母でゆっくり発酵させ、清澄作業、フィルターもなしで瓶詰め。本物のエレガンスを追求する気品溢れるブルゴーニュを是非お楽しみ下さい。

